

平成31年2月13(水)に第5回宮城県環境アドバイザー会議を開催しました。今年度、開催した現地検討会（沿岸部の6河川・19海岸）においての各現場の環境配慮の取組状況及び、今年度実施した河川海岸環境調査結果等について、出席いただいた12名のアドバイザーに説明・報告し、ご意見をいただきました。

アドバイザー会議の様子



アドバイザーからの意見（指導・助言）

- 環境配慮事項の経年変化が分かるように、各部局で実施した取組事項（移植・播種等）を一覧表にまとめていただきたい。
- 取組事項のモニタリング調査・アフターケアについてもお願いします。環境配慮実施一覧表があり、モニタリング結果があれば、方法や場所の良し悪し等、今後の取組みに生かせることができる。

今後について

会議にて、アドバイザーよりいただいた意見については各課室にて精査し、今後の取組みに反映します。また、復旧・復興工事の参考となるよう、公表した「宮城県河川海岸環境指針」を更新し、記録として残していきます。

次年度も環境アドバイザー会議や現地検討会・河川海岸環境調査（モニタリング調査）を継続し、一日も早い、震災前の自然豊かな沿岸部の環境や景観の復元・創造と共に、地域の方々が安心した暮らしを取り戻せるよう全力で復旧・復興工事の進捗を図って参ります。